

QIAcube Tip-Adapter Ring の交換

QIAcube™ Tip-Adapter Ring (X-ring) の交換法

QIAcube のピペティング精度維持のために、定期的に X-ring の交換を行なってください。交換頻度は、使用頻度などで変わってきます。頻度としては、1000 サンプル、あるいは 100 ランを目処としてください。

作業手順は次のとおりです。送付した道具は次の二つとなります：

- QIAcube Tip Adapter Ring Tool
- Tip-Adapter Ring (X-ring)



作業を始める前の重要事項

- 開始前に本書を入念に読んでください。
- 適切な実験着、使い捨て手袋、保護用眼鏡を着用してください。操作を開始する前に、QIAcube User Manual（特に safety information）をお読みください。

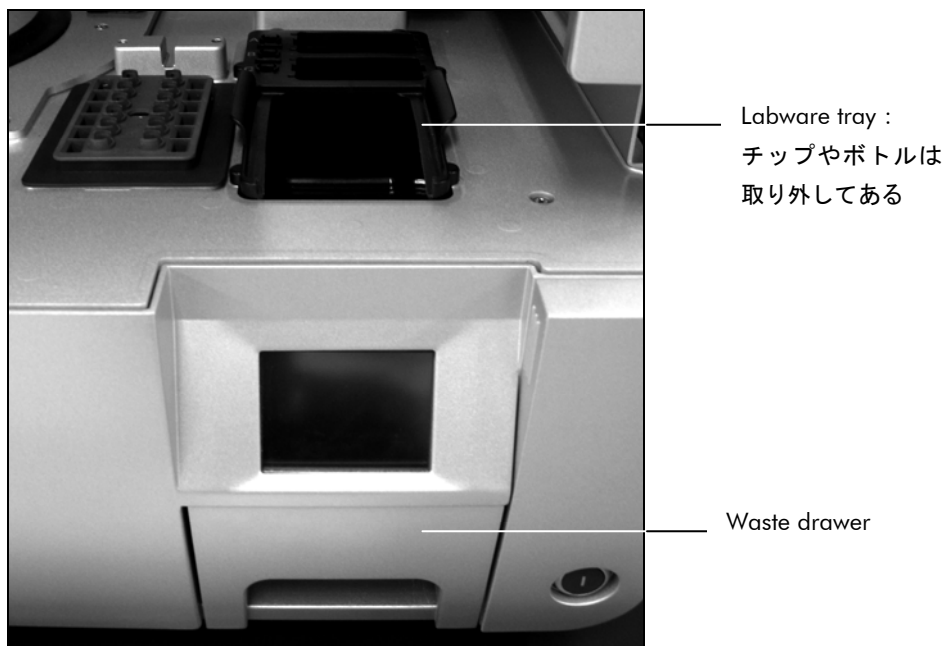


QIacube Tip-Adapter Ring の交換

古い Tip-Adapter Ring (X-ring) の除去

1. Tip adapter にアクセスできるように Waste drawer と Labware tray を本体から取りはずし、QIacube のドアを閉め、以下の操作を行なう :

重要 : Waste drawer と Labware tray を取り外さずに、先に進むと QIacube にダメージを与える可能性があります。

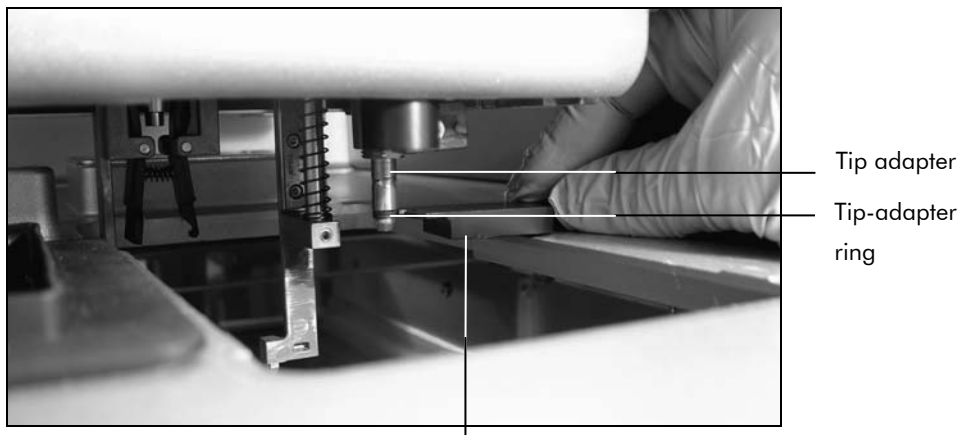


- メインメニューの “Tools” を押す。
- “▲” または “▼” を押してスクロールして “Maintenance” を選択し、“Select” を押す。
- “▲” または “▼” を押してスクロールしてプロトコール “Cleaning position” を選択し、“Start” を押す。

ロボットアームが前後に動き、Waste drawer の隙間から Tip adapter にアクセスできます。ロボットアームの動きが止まってから、QIacube のドアを開けてください。

QIAcube Tip-Adapter Ring の交換

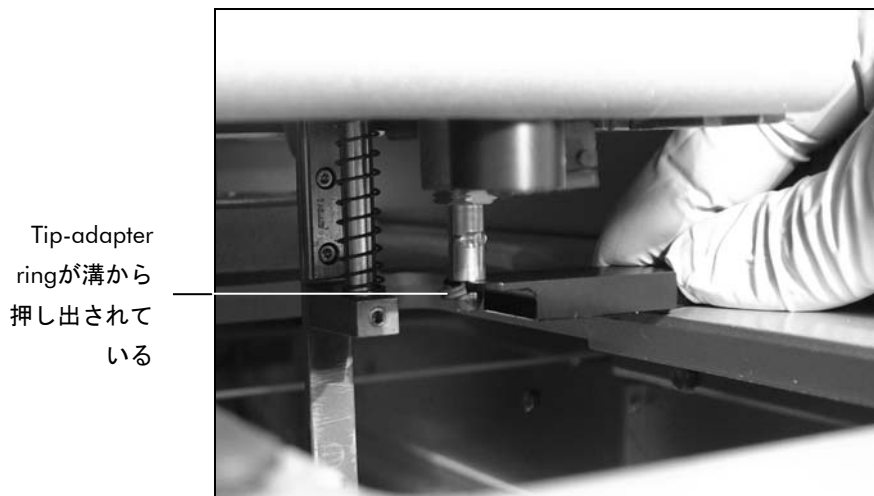
2. 右手を使って、QIAcube Tip Adapter Ring Tool を QIAcube ワークステーション上に Waste drawer があつた空間の右側に入れる。



QIAcube Tip Adapter Ring Tool

U字の凹みの部分を黒いゴムの tip adapter ring に押し当てる。

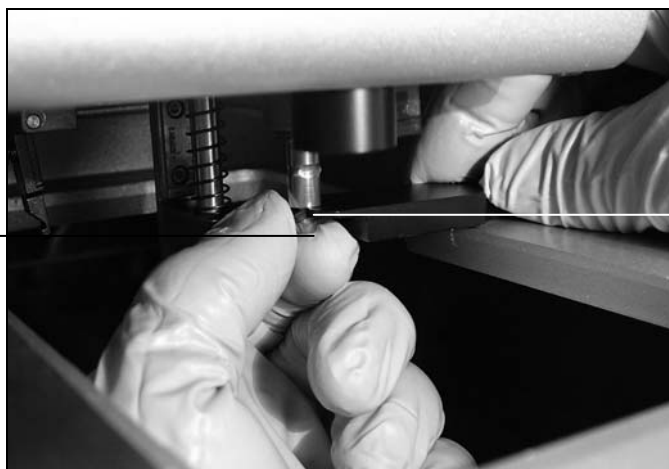
3. Ring tool の U字の凹みの部分を Tip-Adapter Ring に押し付け、Tip-Adapter Ring を溝から押し出す。Waste drawer の空間から左手を入れて、Tip-Adapter をつかむ (ステップ 4 の写真参照)。



QIAcube Tip-Adapter Ring の交換

4. 左手の親指と人差し指で Tip-Adapter Ring を注意深く Tip adapter から下にずらす。ring が硬い場合には、クリップなどの針金を曲げて、ring を引っ掛けて下げること、取り外しが容易になる。

親指と人差し指
を使って Tip-
Adapter Ring を
Tip adapter から
下に引き下げる



溝の外へ Tip-Adapter
Ring を Ring tool で押す

新しい Tip-Adapter Ring (X-ring) の装着

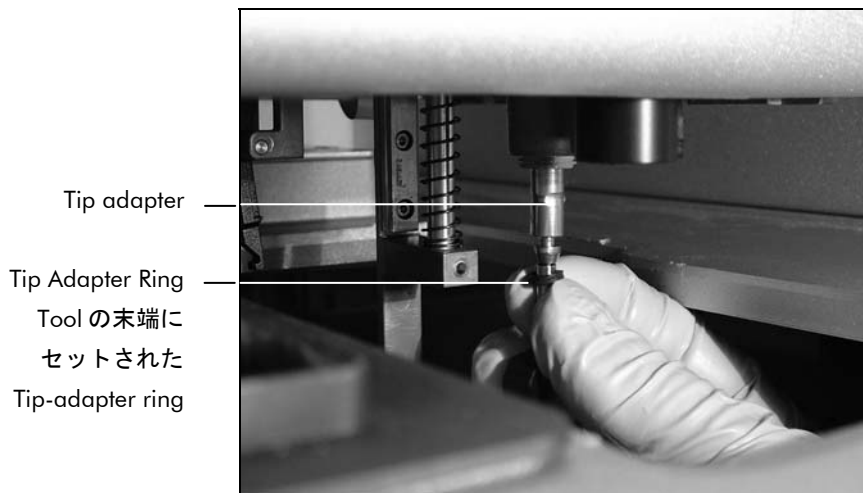
1. X-rings の袋から、新しい Tip-Adapter Ring (X-ring) をひとつ取り出し、QIAcube Tip Adapter Ring Tool の反対側にあるスチールシャフトの端に新しい Tip-Adapter Ring を取り付ける。

QIAcube Tip Adapter
Ring Tool の
スチールシャフト上の
Tip-adapter ring tool

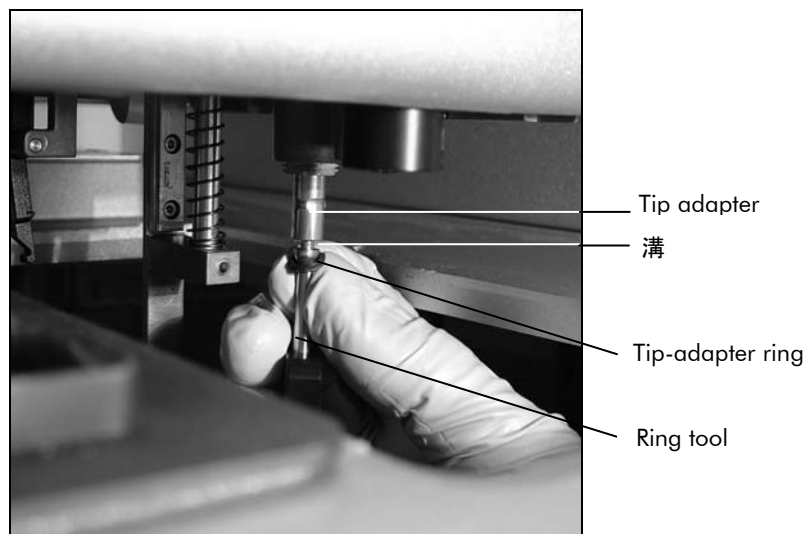


QIAcube Tip-Adapter Ring の交換

2. 左手か右手を使って、Waste drawer 用の空間から Tip Adapter Ring Tool を入れ Tip adapter の穴の中心にスチールシャフトの末端が来るようにする。



3. Tip Adapter Ring Tool を持っている手の親指と人差し指を使って、注意深く Tip-Adapter Ring を Tip adapter にずらし、溝の中にはめ込む。



4. Tip-adapter ring が溝の中心にあることを確認する。リングがねじれずにスムーズにセットされていることをチェックする。

QIAcube Tip-Adapter Ring の交換

5. QIAcube のドアを閉める。
6. “Cancel” を押した後、確認するために “OK” を 2 回押す。
QIAcube が初期化され、ロボットアームが本来の位置に移動する。
7. Labware tray と Waste drawer を元の位置に戻す。

X-ring の正しい装着を確認する場合：

普段ご使用のプロトコールとキットを使用して、最小サンプル数（2 サンプル）のカラム、アダプターと、QIAcube で一度テストランを行なう。バッファーは水などで代用可能。QIAcube 内に液ダレなどが無いことを確認する。

X-ring の交換手順で不明な点がある方は、QIAGEN テクニカルサポートにお問い合わせください（Tel：03-5547-0811、E-mail：techservice-jp@qiagen.com）。

QIAcube は研究用です。病気の診断、防止、または治療のためには設計されておりません。

Trademarks: QIAGEN®, QIAcube™ (QIAGEN Group).

2301360 04/2008 © 2008 QIAGEN, all rights reserved.

株式会社 キアゲン ■ 〒104-0054 ■ 東京都中央区勝どき 3-13-1 ■ Forefront Tower II
Tel:03-6890-7300 ■ Fax:03-5547-0818 ■ E-mail:techservice-jp@qiagen.com



Sample & Assay Technologies